

新河岸川 渋井水門増設

放水路を活用した浸水対策を実現!!

近年、記録的な豪雨の頻発により、低平地市街地の雨水が河川に吐ききれない、いわゆる内水被害が発生しています。

平成29年10月の台風21号による寺尾地区の江川都市下水路の護岸崩壊・浸水など大きな被害がありました。

新河岸川では、放水路の分岐点において、水門の増設などの流量調整施設を整備し河川の水位を調整し、内水排水が強化され浸水被害の早期軽減がはかられます。



護岸整備の現場を視察

浸水対策 国交省への要望で実現!



川合川越市長 高畑ふじみ野市長と国交省に要望書を提出
江川の浸水被害



新河岸川放水路【渋井水門】の整備イメージ



※平成29年10月台風21号

荒川の調節池整備と川越線橋梁架替を推進!

荒川の中流域にあたる川越市。調節池整備やスーパー堤防、川越線の橋梁架替など治水事業を推進し安全を確保していきます。



川越増形地区産業団地を整備

雇用の創出と地域の活性化を推進します!!

産業集積による雇用創出や地域経済の活性化をはかるため、川越市と連携して「川越増形産業団地」の整備が行われます。この事業は、企業のニーズを取り込み「産業団地エントリー方式」で進められます。



中小企業の現場を調査

立地の良さと早期完成で 先端産業をターゲットに企業誘致!

川越ICから約3.0km
圏央鶴ヶ島ICから約4.0km!

▶ 高速道路網の優位性!!



▲川越増形地区産業団地イメージ
● 施工面積 / 16.8ha ● 分譲面積 / 12.3ha
● 平成30~31年の2年での完成を目指しスピーディ整備

はつらつ川の再生プロジェクト

初雁城址公園構想と連携して観光の回遊性を推進します!

高沢橋から本丸御殿までの遊歩道整備

新河岸川を活用し、新たな観光エリアを創出し、観光客を回遊させ、混雑の緩和・改善をはかります。



菓子屋橋丁



舟運のための新船着場を整備

中野ひでゆき 未来を拓く子供たちのために 100年ブランド創造

地域経済の創造

- 1 未来産業集積計画を活用し、県農業大学校跡地を中心にIoT、ビッグデータ、AIなど先進のICTを利用した未来産業を集積。技術革新をはかり超スマート社会を実現
- 2 商工業・農業の産業改革を推進し、中小企業・小規模事業者・農業従事者が活躍する社会へ
- 3 農業の基盤整備と6次化を推進し、国内外への販路拡大をめざし「強い農業」を推進
- 4 企業誘致を推進し、職住近接の暮らしやすい地域づくり
- 5 地域密着の商店街づくりのために、人材育成・制度づくり・事業継承を推進



各地の中小企業・地場産業を視察。現場の声を聞き情報収集

観光振興の創造

- 11 観光客1000万人をめざし、観光施設史跡の開発や宿泊観光客増加に向けて宿泊施設の誘致などを推進
- 12 高沢橋から本丸御殿まで新河岸川遊歩道を整備し、観光の回遊性を推進
- 13 川越を中心とした徳川江戸時代の文化を世界遺産へ。関東三大古都(川越・日光・鎌倉)の広域観光を推進

地域と観光の融合!!



教育環境の創造

- 6 幼稚園・こども園から大学までの無償化をはかり、教育の充実と少子化対策を推進
- 7 給付型奨学金の創設を推進
- 8 健康で元気な生活のため、食文化・食育の推進
- 9 若者の夢や希望を実現する学校教育の抜本的転換
- 10 教育費の公私間格差を是正するため、私学助成制度をさらに拡大
◆2020年までに年収約720万円未満世帯まで実質無償化を実現へ【7P参照】



子どもの貧困を解決!
(貧困の連鎖解消へ)
【7P参照】

中高一貫教育など教育現場を数多く視察



2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け八高線・川越線の利便性向上などもJR東日本高崎支社に要望



「川越米川祭の山車行事」のユネスコ無形文化遺産登録が実現

東上線川越駅にホームドア設置
JR川越線「川越駅」のホームドア設置を推進!!



ホームドアが設置された東武東上線川越駅へ

新宿3丁目交差点改良などを実現へ!!



信号機や交差点改良などの現場を市内各地で調査

交通網の創造

- 14 東武東上線の複々線化と地下化・高架化
- 15 バス網などの整備で公共交通ネットワークを再構築
- 16 川越北環状線の早期開通とともに、渋滞緩和のため市内環状線道路の整備
- 17 JR川越線の複々線化と南古谷駅、笠幡駅の再開発の推進
- 18 東武東上線川越市駅の再開発と中心市街地の活性化を推進



がん治療・患者ケアの最前線 県立がんセンターを視察



拉致被害者救済の署名活動

安心・安全の創造

- 19 地域で支える地域包括支援ケアシステムを通じて、より良い高齢者医療・介護などの充実
- 20 結婚、妊娠、出産、子育てにいたる、それぞれのステージで切れ目のない支援を実施
- 21 新河岸川放水路をはじめ、荒川スーパー堤防整備など河川改修を推進し、浸水被害のないスポーツと憩いの河川敷を整備
- 22 明日起こるかもしれない大地震や豪雨などの自然災害への備えを急ピッチで推進

新河岸川 築堤と3橋架替へ!!

浸水被害の軽減がさらに前進!!

新河岸川の築堤が行われるとともに弁天橋、滝下橋、壘橋の3橋が架け替えられます。渋井水門の増設や荒川の調節池整備など、川越市内の河川整備が着々と進められています。



農業大学校跡地に未来産業集積!!

超スマート社会の実現

AI・IoTを駆使した第4次産業革命を推進



埼玉県初の国家戦略特区を目指します!

農業大学校跡地を中心にAI・IoT、ビッグデータなど先進のICTをもつくり活用し未来産業を集積。技術革新を促し「超スマート社会を実現」します。鶴ヶ島JCT周辺10キロ圏(13市町)と県による、「地域未来投資促進法に基づく基本計画」が施行され、国家戦略特区として全国に先駆けて実施されるものです。



地方創生のリーディングプロジェクト
【未来産業支援施設】

AI・IoT・ロボット等を活用した県内企業を支援

- ◆AI活用による産業高度化支援
 - ▶ AIを活用した工場内故障診断システムの開発
- ◆ものづくり企業のIoT活用支援
 - ▶ スマートものづくり支援プロジェクト

商業振興 スマートフォンを活用したキャッシュレス化と、ビックデータによる商店街・個店の在り方を検討してニーズに合う商業振興を促進し、後継者育成を目指します。

工業振興 生産ラインのメンテナンス、製品の均一化、人目管理など、AIを駆使して生産性の高い体制づくりを促進します。

農業振興 田畑の地温、水分量等をデータ化して収穫時期の判断、ロスの削減、安定した作付け等を促進し、後継者の育成を目指します。

AI・IoTを職場・生活環境で活用へ介護ロボットなどの普及促進!

介護現場での労力の軽減をはかる介護ロボットの普及を目指します。また、チャットを活用した救急電話相談の機能整備や警察の捜査手法を高度化し、犯罪の摘発・抑止など県民生活でも多彩に推進します。AI(人工知能)と、いろいろなものにインターネットが組み込まれるIoTを活用したスマート住宅をはじめ「超スマート社会」を実現してまいります。



東武東上線「川越駅」にホームドアを設置! JR川越線への設置を目指します!

東上線川越駅にホームドアが設置されました。ホームドアは、ホームでの安全性向上を目的に設置するものです。さらにJR川越線など他駅への設置を推進してまいります。



100年ブランド創造
次の時代を拓く

私学助成
全日制高校

実質
無償化

2020年までに 年収約720万円未満世帯まで拡充!!

100年ブランド創造
次の時代を拓く

子育て世代の2分の1

新規
平成30年度

学費負担が集中する多子世帯に対する
授業料補助を年収約720万円未満世帯まで拡大!!

高等学校は全国トップレベルの年収約609万円未満世帯まで実質無償化を継続!!

平成30年度の全日制高校の父母負担軽減制度により、県内私立高校に通う生徒を含め私立高校生や大学生などを3人以上抱える多子世帯について、年収約720万円未満世帯まで授業料補助を拡大する新規事業がスタートしました。中野ひでゆきは、さらに2020年までに多子世帯(3人以上)の補助要件の撤廃を目指し、子育て世代を応援します。



埼玉県私学保護会長として理事の資格と



中高一貫教育の現場を視察

子どもの貧困を解決!! 貧困の連鎖解消

100年ブランド創造
次の時代を拓く

拡充 小学生から高校生までの切れ目ない学習支援

1 ジュニア・アスポート教室

- ◆小学生向け「ジュニア・アスポート教室」の運営(学習・生活支援、体験活動・健康支援を実施)
- ◆地域で困窮世帯の子どものを支える体制を構築

2 アスポート学習支援事業の充実

- ◆高校生教室の増設(町村部) ◆高校中退者や高校未進学者に対して再就学・進学・就職などを支援

新規 子どもの応援ネットワークづくり

- ◆子ども食堂の運営のノウハウや先進事例の紹介など実施
- ◆子どもの居場所づくりに取り組みたい方と、応援したい方によるネットワークづくりを支援

新規 県営住宅を活用した子どもの居場所づくり

- ◆団地自治会やNPO等が、団地や地域の子どもの生活を支援(遊び場提供、食事提供、学習支援など)



少子高齢化福祉対策で視察

